

○各市の人材育成方針における「めざすべき職員像」

	めざすべき職員像	策定(改定)時期
枚方市	<p>『自立』から『自律』へ</p> <p>①コンプライアンスを実践する職員 全体の奉仕者であることを自覚するとともに法令規範を遵守し、使命感と正義感を持って職務にあたる職員</p> <p>②市民と向き合い説明責任を果たす職員 職務に対する高度な知識を持ち、市民に対して的確に説明責任を果たせる職員</p> <p>③柔軟に対応する職員 情報収集に努め、柔軟な発想と適切な判断力で、多様な価値観に対応できる職員</p> <p>④自ら考え行動する職員 現状に満足することなく、常に問題意識を持ち何事にも積極的に挑戦する職員</p>	平成25年1月
豊中市	<p>○「市民視点」「未来志向」「チームプレー」で質の高い市民サービスをめざす職員</p> <p>○だれもが“住んでみたい”“住み続けたい”と思えるまちづくりを推進する職員</p>	平成30年4月改定
八尾市	<p>「学習する組織」をめざして つかもう！つかもう！市民の心！！進めよう！前へ前へ！！</p> <p>○市民に信頼される職員 市民の暮らしとまちを大切に考える。 公務員としての自覚と市民の視点の両方を持ち、誠実・公正に仕事を進める。 仕事の目的や内容を分かりやすく説明することができる。</p> <p>○行動する職員 社会環境や市民ニーズの変化を感じ取る。 どのような業務担当になっても、問題意識をもって仕事をする。 チャレンジ精神と緻密な企画力をもち、改善・改革をめざして実行する。</p>	平成28年4月
富山市	<p>新しいまちづくりへの意欲と能力を持ち、市民から信頼される職員を目指して</p> <p>1 「倫理観と使命感」 全体の奉仕者としての自覚のもと、高い倫理観と強い使命感を持ち、公正・公平な行政執行に努めるとともに、親切で丁寧な応対と迅速な行動により、市民から信頼される職員</p> <p>2 「市民との協働」 常に問題意識を持って、市民の立場を理解し、情報を積極的に提供し、市民と共に考え、市民と協働して課題解決に取り組む職員</p> <p>3 「政策形成能力」 時代の変化を捉え、複雑・高度化する行政課題に的確に対応できる専門性や政策形成能力を持つ職員</p> <p>4 「挑戦」(チャレンジ) 前例踏襲に陥ることなく創造性・柔軟性を発揮しながら、積極・果敢に新たな課題にチャレンジする職員</p> <p>5 「経営感覚」 簡素で効率的な行政を実現するためのコスト意識やスピード感を持って、組織を運営する職員</p>	平成28年4月改定

○各市の人材育成方針における「めざすべき職員像」

	めざすべき職員像	策定(改定)時期
下関市	<ul style="list-style-type: none"> ①高い倫理観をもった職員 常に市民の奉仕者であることを認識し、公正・中立の立場に立ち真摯な行動ができる職員 ②市民の立場で考える職員 市民ニーズが何であるかということをおぼろげに忘れることなく、常に市民の立場にたって考え、サービス向上に意欲的に取り組む職員 ③挑戦する職員 常に主体的・意欲的に業務や自己啓発に取り組み、問題意識・改善意識をもった職員 ④コスト感覚をもった職員 コスト(お金と時間)について意識し、限られた資源の中で最高のパフォーマンスができる職員 ⑤部下や後輩の指導・育成ができる職員 自らの業務をこなすだけでなく、業務遂行により得た知識・技術をもとに、部下や後輩の指導・育成ができる職員 ⑥業務に関する法令等に精通した職員 業務に関する法令や制度について熟知するとともに、常にアンテナを張り巡らし国や他自治体の施策や民間企業の動向について把握・精通した職員 	平成29年6月改定
高松市	<p>高松を愛し高松に愛される職員を生み出し人財と成す (個人に求められる資質)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高松への愛着心を持っていること(高松を愛する心) ○健康であること ○コミュニケーション能力を持っていること ○これまでの経験(仕事、人生)を生かし、職務を全うすること ○コンプライアンス意識を持ち、公務員としての素養を兼ね備えていること 	平成29年3月改定